# 便利な機能


マルチアクセス……マルチアクセス 308
マルチタスク……マルチタスク 309
データを時系列に表示する……ライフヒストリービューア 310
チャネルボタンのショートカット機能を変更する……chキー設定 311
メインメニューを並び替える……311
アラーム機能を利用する……アラーム 311
スケジュールを管理する……スケジュール 312
To Doリストを登録する……To Doリスト 315
アラーム通知のしかたを設定する……アラーム通知設定 316
自分の名前や画像を登録する……マイプロフィール 318
相手の声や自分の声を録音する……通話中音声メモ／待受中音声メモ 320
アラーム音や応答保留音を録音／再生する……おしゃべり機能 320
通話時間・料金を確認する……通話時間／料金 321
通話料金の上限を設定して知らせる……通話料金通知 322
電卓として使う……電卓 323
テキストメモを作成する……テキストメモ 323
辞典を利用する……辞典 324
スイッチ付イヤホンマイクの使いかた……スイッチ付イヤホンマイク 325
各種機能の設定を初期状態に戻す……設定リセット 326
FOMA端末をお買い上げ時の状態に戻す……端末初期化 327

# マルチアクセス 〈マルチアクセス〉

マルチアクセスとは、音声電話、パケット通信、SMSの3回線を同時に使用できる機能です。
「マルチアクセスの組み合わせについて」→P.391

●以下の3回線を同時に使用できます。

| | |
|---|---|
| 音声電話 | 1回線 |
| iモード、iアプリ、iモードメール、パソコンをつないだパケット通信 | 1回線 |
| SMS | 1回線 |

**おしらせ**

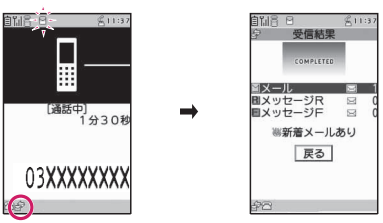
●マルチアクセス中は、それぞれの通信回線に通信料金がかかります。

## 通信中に着信があったとき

### ● 音声通話中のiモードメール受信

音声通話中にiモードメールを受信すると、音声通話中画面のままiモードメールを受信します。受信したiモードメールは音声電話を切らずに見ることができます。

**❶ MENU［MULTI］▶「(送受信)」を選択**
iモードメールの受信結果画面に切り替わります。
タスクの切り替えについて→P.309




**❷ iモードメールを確認**
iモードメールの見かたは→P.187

**❸ MENU［MULTI］▶「(音声通信)」を選択**
音声通話中画面に切り替わります。

### ● iモード中／パケット通信中の音声電話着信

iモードの接続中やメールの送受信中、FOMA端末とパソコンを接続して行うパケット通信中に音声電話がかかってくると、音声電話着信画面に切り替わり、iモードやパケット通信を終了しないで音声電話に出ることができます。

**❶**
音声通話中画面に切り替わり、通話ができます。

**■ 音声電話に出ないでiモード画面に戻る場合**
▶MENU［MULTI］▶「(閲覧)」を選択
相手にメッセージは流れず、呼び出し中になります。

**❷ 通話が終了したら**
通話が終了し、iモード画面に戻ります。

**■ 音声通話中のままiモード画面に戻る場合**
▶MENU［MULTI］▶「(閲覧)」を選択

## 通信中にほかの通信を使うとき

現在の通信を中断しないで、別の回線を使って同時に通信を行うことができます。

●マルチアクセス中に画面を切り替えるには、タスクアイコン表示エリアから表示したい機能を選択します。→P.309

### ● iモード中の音声電話発信

iモードの接続中やメールの送受信中に、iモードを終了しないで音声電話をかけられます。

**❶ iモード中▶MENU［MULTI］（1秒以上）**
待受画面が表示されます。

**❷ 音声電話をかける**
音声電話のかけかた→P.50

**❸ 通話が終了したら**
通話が終了し、iモード画面に戻ります。

**■ 音声通話中のままiモード画面に戻る場合**
▶MENU［MULTI］▶「(閲覧)」を選択

# マルチタスク 〈マルチタスク〉

マルチタスクとは、複数の機能を同時に使用できる機能です。メインメニューにある以下のグループの中からそれぞれ1つずつの機能を最大3つまで同時に操作できます(ワンセグ／ミュージックグループを除く)。

| グループ | 大項目（タスク） |
|---|---|
| メールグループ | MAIL |
| i モードグループ | i-mode |
| i アプリグループ | i-αppli |
| 設定グループ | SETTINGS、SERVICE |
| ツールグループ | DATA BOX、LIFEKIT、PHONEBOOK、OWN DATA |
| ワンセグ／ミュージックグループ | MUSIC、1SEG |

※ マルチタスクの組み合わせについて→P.392

- マルチタスク中はタスクアイコン表示エリアに使用中のタスクアイコンが表示されます。複数のタスクを起動している場合、このアイコンを選択して操作するタスクを切り替えます。

- Music&Videoチャネルの番組取得中は1つの機能が使用中の状態となり、タスクアイコン「」が表示されます。
- 音声通話中にほかの機能を同時に使っている間でも、音声通話料は加算されます。

## タスク（機能）の呼び出しかた

現在使用している機能を終了しないで、新しいタスク（機能）を起動します。

**❶ タスクを起動中▶MENU【MULTI】**

「タスク切替画面」(P.309)が表示されます。

**❷ MENU【MENU】▶新たに起動するタスクを選択**

■ メールメニューを直接呼び出す場合

▶✉［MAIL］

■ i モードメニューを直接呼び出す場合

▶i［i mode］

■ ch ボタンに割り当てられている機能を呼び出す場合→P.311

▶ch

**おしらせ**

- 機能によっては、他のグループの機能として起動するものがあります。

**おしらせ**

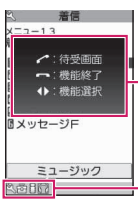
- 以下の場合はメールの閲覧をしながらメールを作成できるようになるため、タスクが1つ追加されます。
  - メールメニューからの新規メール作成
  - メールメニューからのSMS作成
  - デコメ®テンプレートを利用してデコメール®作成
  - 受信メールの返信／引用返信／転送
  - 送信メールの再編集
  - 送信メールの再編集
  - 保存メールの再編集

## タスク切替画面の操作

複数のタスクが起動している場合、操作するタスクを切り替えたり、すべてのタスクを同時に終了することができます。

**❶ 複数のタスクを起動中▶MENU【MULTI】**

「タスク切替画面」が表示されます。




操作ガイダンス

このアイコンを選択してタスクを切り替えます。

タスク切替画面

■ タスクを切り替える場合

▶切り替えるタスクアイコンを選択

■ メインメニューを表示する場合

▶MENU［MENU］

■ 待受画面を表示する場合

▶

待受画面表示中にMENUを押すと、再び「タスク切替画面」が表示されます。

※ タスク起動中にMENU（1秒以上）を押すと、タスク切替画面を表示しないで待受画面を表示できます。

■ タスクを終了する場合

▶▶「選択した機能を終了」または「全機能を終了」

# データを時系列に表示する
〈ライフヒストリービューア〉

過去に自分が保存した画像やメールの送受信履歴などを、日付や時間に沿って参照することができます。

●参照できるデータの種類は以下のとおりです。
- JPEG形式の静止画や画像
- 動画、ｉモーション
- スケジュール
- メールの送受信履歴

## ❶ MENU▶「LIFEKIT」▶「ライフヒストリービューア」

「ライフヒストリービューア画面」が表示されます。
ライフヒストリービューア画面の見かた→P.310

**■ 時間軸を縮小／拡大する場合**

▶✉［縮小］／●［拡大］

ライフヒストリービューア画面

機能メニュー➡P.311

## ❷ ✣で画像やアイコンを選択

「ライフヒストリービューア拡大画面」が表示されます。

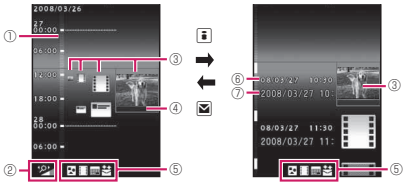
ライフヒストリービューア拡大画面

機能メニュー➡P.311

## ❸ ✉【開く】

データの種類に対応した機能が起動し、データが表示されます。

## ライフヒストリービューア画面の見かた




①時間軸

②時間軸状態表示
時間の間隔に合わせ、～～

③アイコン
静止画、画像：画像のサムネイル
動画、ｉモーション：動画のアイコン
スケジュール：スケジュールのアイコンまたは画像のサムネイル
送受信メールの履歴：送受信メールの履歴のアイコン

④データの情報
静止画、画像、動画、ｉモーション：表示なし
スケジュール：スケジュールの内容
送受信メールの履歴：受信メールの場合は送信元、送信メールの場合は送信先

⑤表示対象のデータの種類
：静止画、画像
：動画、ｉモーション
：スケジュール
／／：受信／送信／送受信メールの履歴

⑥日時
静止画、画像、動画、ｉモーション：撮影日時／更新日時／保存日時
スケジュール：開始日時
送受信メールの履歴：送受信日時

⑦タイトル
静止画、画像、動画、ｉモーション：タイトル
スケジュール：スケジュールの内容
送受信メールの履歴：受信メールの場合は送信元、送信メールの場合は送信先

## ライフヒストリービューア画面（P.310）／ライフヒストリービューア拡大画面（P.310）

機能

**拡大表示**※……「ライフヒストリービューア拡大画面」を表示します。

**開く**……データの種類に対応した機能を起動し、データを表示します。

**表示設定**……ライフヒストリービューアで表示するかどうかを、データの種類ごとに設定します。
「複数選択について」→P.38
データの種類を選択時に機能メニューから「全選択／全解除／既定値に戻す」を選択することもできます。

**デスクトップ貼付**※→P.103

**時間軸拡大・時間軸縮小**※……時間軸を拡大／縮小表示します。

**再読み込み**……表示情報を最新の状態に更新します。

※：ライフヒストリービューア拡大画面では利用できません。

## チャネルボタンのショートカット機能を変更する〈chキー設定〉

待受画面表示中やタスク切替画面表示中にchを押して呼び出す機能を変更します。

- 割り当てできる機能は、iチャネル、カメラ、スケジュール、ミュージックプレーヤー、Music&Videoチャネル、ワンセグです。

**❶ MENU▶「SETTINGS」▶「その他」▶「chキー設定」**

■ お買い上げ時の設定に戻す場合
chキー設定画面でch［機能］を押し、「chキー初期化」を選択します。

**❷ 割り当てる機能を選択▶「YES」**

## メインメニューを並び替える

ユーザカスタマイズに対応しているメニューを、自分で並び替えます。中項目のメニューを配置することもできます。

- お買い上げ時に登録されているメニューで並び替えをできるのは、「beauty of japan」およびきせかえツールの「拡大メニュー」です。

＜第一階層のメニューを並び替える場合＞

**❶ 並び替え可能なメニューを表示中▶新たに配置する位置を反転▶ch［機能］▶「この項目を並び替え」▶メニューを選択**

**❷「大項目へ並び替え」または「並び替える」▶「OK」**

■ 中項目からメニューを選択する場合
▶「中項目から選択」▶メニューを選択▶「並び替える」▶「OK」
メニューが入れ替わります。

**おしらせ**

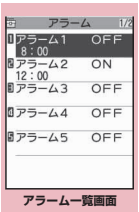
- 「BASIC MENU（基本メニューへ）」または「CUSTOM MENU（並び替えメニューへ）」を選択すると、並び替えたメニューと元のメニューを切り替えることができます。

## アラーム機能を利用する〈アラーム〉

- アラームは10件まで登録できます。

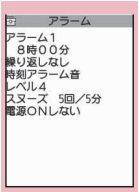
**❶ MENU▶「LIFEKIT」▶「アラーム」**
「アラーム一覧画面」が表示されます。

■ 前回の設定内容のままON／OFFを切り替える場合
▶設定項目を反転▶●［ON／OFF］
●を押すたびに「ON／OFF」が切り替わります。



アラーム一覧画面
機能メニュー➡P.312

■ 前回の設定内容を確認する場合
▶設定項目を選択
「アラーム詳細画面」が表示されます。



アラーム詳細画面
機能メニュー➡P.312

**❷ 設定する項目を反転▶✉［編集］**

**❸ 以下の項目から選択**

**タイトル編集**……アラームのタイトルを入力します。全角6文字、半角12文字まで入力できます。

**時刻入力**……アラームを鳴らす時刻を入力します。



次ページにつづく

**繰り返し**……アラームの繰り返しを「設定なし／毎日（D）／曜日指定（W）」から選択します。

**アラーム音選択**……アラーム音を時刻アラーム音やメロディ、ｉモーション、ミュージックなどのフォルダから選択します。

**アラーム音量**……でアラーム音量を設定します。

**スヌーズ通知**……スヌーズ（繰り返し）で通知するかしないかを設定します。

**スヌーズ通知する**……鳴動回数（01～10回）と鳴動間隔（01～10分）を入力します。
アラーム音（約1分間）が設定した鳴動間隔で、設定した鳴動回数分繰り返し鳴ります。

**スヌーズ通知しない**……鳴動時間（01～10分）を入力します。
アラーム音が設定した時間で鳴り続けます。

**自動電源ON**……アラーム時刻に自動で電源を入れるか入れないかを設定します。

**4 それぞれの項目を設定▶［完了］**

**おしらせ**

- 自動的に電源を入れてアラームを通知する場合、サイトからダウンロードしたメロディやｉモーション、ミュージックがアラーム音に設定されていても「アラーム音」で鳴ります。
- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近く、航空機内、病院など、使用を禁止された区域に入るときは、あらかじめ「自動電源ON」の設定を「電源ONしない」に設定し、FOMA端末の電源を切ってください。

機能 アラーム一覧画面（P.311）／アラーム詳細画面（P.311）

**編集**……アラームを編集します。

**詳細表示**※……アラームの内容を表示します。

**完了（1件ON）**……アラームを有効にします。

**1件OFF**……アラームを1件無効にします。

**全件OFF**……設定されているアラームをすべて無効にします。

※：アラーム一覧画面でのみ利用できます。

# スケジュールを管理する〈スケジュール〉

スケジュールを登録しておくと、設定した日時にアラーム音が鳴り、アラームメッセージとアニメーションで登録した内容をお知らせします。また、休日や記念日も登録できます。登録したスケジュールや休日はカレンダーで一目で確認できます。また、カレンダーは1ヶ月表示と1週間表示に切り替えることができ、当日のスケジュールやTo Doの件数や用件が表示されます。

- 2004年1月1日から2037年12月31日まで表示・登録できます。

## スケジュールを登録する

定例会議などの定期的なスケジュールを毎週決まった曜日に登録したり、スケジュールの内容に合わせたアラーム音やアニメーションを設定するなど、いろいろな方法で登録できます。

- 500件まで登録できます。また、1日に複数のスケジュールを登録することもできます。
- スケジュールのアラーム通知について→P.316

**1 MENU▶「LIFEKIT」▶「スケジュール」**

「スケジュール画面」が表示されます。

スケジュール画面

機能メニュー➡P.313

**2 ［新規］▶「スケジュール」**

**3 以下の項目から選択**

**内容編集**……スケジュールの内容を入力し、アイコンを選択します。全角256文字、半角512文字まで入力できます。入力した内容は通知時に表示されます。

**日時設定**（開始・終了）……開始・終了の年月日と時刻を設定します。

**繰り返し**……スケジュールの繰り返しを「設定なし／毎日（D）／曜日指定（W）」から選択します。

**アラーム通知**……設定した期日になったときのアラーム通知を「通知する／事前通知する（01～99分）／通知しない」から選択します。

**アラーム音選択**……アラーム音を時刻アラーム音やメロディ、ｉモーション、ミュージックなどのフォルダから選択します。

**要約編集**……スケジュールの要約を入力します。全角20文字、半角40文字まで入力できます。入力した要約は通知時に画面に表示されます。

## 4 それぞれの項目を設定▶✉ [完了]

**おしらせ**

- 「事前通知する」に設定した場合、アラーム通知されるのは事前通知に設定した日時のみです。スケジュールを設定した日時にはアラーム通知は行われません。
- アラーム通知をするタイミングを同じ日時で行うように登録できるのは、「繰り返し」（毎日／曜日指定）と「繰り返しなし」（設定なし）の組み合わせのみです。このような場合は「繰り返しなし」のスケジュールが優先されます。
- 開始日時で設定した日付の曜日と、曜日指定繰り返しで指定した曜日が違う場合は、曜日指定繰り返しの曜日が優先され、スケジュールは開始日時以降の最初の曜日に登録されます。

### 機能 スケジュール画面（P.312）

**新規登録**……「スケジュールを登録する」→P.312
「休日・記念日を登録する」→P.313

**1週間表示⇔1ヶ月表示**→P.313

**アイコン別表示**……アイコンを選択し、スケジュール・休日・記念日をアイコン別に表示します。繰り返しを設定しているスケジュール（D または W）は1件の項目として表示されます。

**ユーザアイコン設定**→P.314

**To Doリスト切替**……To Doリスト画面（P.315）に切り替えます。

**登録件数確認**……スケジュール登録件数、休日登録件数、記念日登録件数を確認します。なお、シークレットモード／シークレット専用モードでは、シークレットで登録された件数も確認することができます。

**ｉC全送信**→P.284

**赤外線全送信**→P.282

**祝日リセット**……国民の祝日をお買い上げ時の状態に戻します。

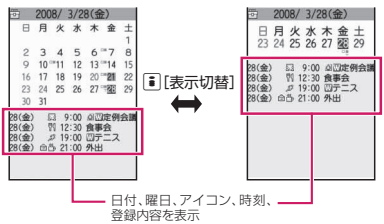
**削除**……「選択削除／全削除／前日まで削除」から選択します。「複数選択について」→P.38
- 「前日まで削除」を選択すると、スケジュール画面でカーソルのある日付より前の項目がすべて削除されます。
- 「全削除／前日まで削除」では「スケジュール／休日／記念日／すべて」の項目を選択する操作があります。

**おしらせ**

- 「全削除」の「休日」や「すべて」を選択したときは、祝日はお買い上げ時の状態に戻ります。

### ● スケジュールの表示を切り替える

スケジュールには「1ヶ月表示」と「1週間表示」の2種類があります。⊕を押して確認したい日付を反転させると、選択した日付に登録されているスケジュールやTo Doリストの件数やアイコンを確認できます。




青色の日付：土曜日
赤色の日付：日曜日・祝日・休日
ピンクの日付：記念日
＿：当日
□：午前のスケジュールが登録済み
■：午後のスケジュールが登録済み
T：To Doリストが登録済み

祝日は「国民の祝日に関する法律」（昭和23年法律第178号）およびその改正法（平成17年法律第43号までのもの）に基づいて作成しています。また、春分の日、秋分の日の日付は前年の2月1日の官報で発表されるため異なる場合があります（2008年6月現在）。

## 休日・記念日を登録する

- 休日・記念日はそれぞれ100件まで登録できます。お買い上げ時に登録されている国民の祝日は休日の登録件数に含まれません。
- 休日・記念日は1日に1件のみ登録できます。

＜例：休日を登録する場合＞

### 1 スケジュール画面（P.312）▶✉ [新規]▶「休日」

■ 記念日を登録する場合
▶「記念日」

### 2 以下の項目から選択

**年月日設定**……休日・記念日を登録する年月日を入力します。

**繰り返し**……休日・記念日の繰り返しを「設定なし／毎年（Y）」から選択します。



次ページにつづく

**休日編集／記念日編集**……休日・記念日の内容を入力します。全角10文字、半角20文字まで入力できます。

**3 それぞれの項目を設定▶[メール] [完了]**

## お好みの画像をユーザアイコンとして設定する

マイピクチャに登録されている画像やアニメーションをユーザアイコンとして設定します。設定したユーザアイコンは、アイコン選択の画面で「1」～「5」と表示されます。ユーザアイコンを設定すると、アラーム通知時に設定した画像やアニメーションが表示されます。

●ユーザアイコンは最大5件まで設定できます。

**1 スケジュール画面（P.312）▶[ch]【機能】▶「ユーザアイコン設定」▶登録または変更する項目を選択**

**■ ユーザアイコンの設定をすべて解除する場合**

▶「全解除」▶「YES」

ユーザアイコンが設定されている場合のみ解除できます。

**2 フォルダを選択**

**■ アイコンを解除する場合**

▶「ユーザアイコン解除」▶「YES」

スケジュールに登録されていないアイコンを解除するときは、「YES」を選択する操作はありません。

**3 画像を選択**

選択した画像がプレビュー表示され、しばらくするとユーザアイコン一覧に戻ります。

## スケジュール・休日・記念日を確認する

登録したスケジュール・休日・記念日の内容を確認します。

**1 スケジュール画面(P.312)▶スケジュール・休日・記念日が登録されている日付を選択**

「スケジュール一覧画面」が表示されます。

一覧表示では登録内容や設定内容が以下のようなアイコンで表示されます。

スケジュール一覧画面

機能メニュー➡P.314

: スケジュール（設定したスケジュールアイコンを表示）

: 休日

: 記念日

: To Doリスト

: アラーム通知

: 毎日繰り返し

: 曜日指定繰り返し

: 毎年繰り返し

: 終日（0：00～23：59）をまたぐスケジュール

**2 項目を選択**

機能メニュー➡P.314

### 機能 スケジュール一覧画面（P.314）／スケジュール・休日・記念日の詳細画面（P.314）

**新規登録**……「スケジュールを登録する」→P.312
「休日・記念日を登録する」→P.313

**編集**……スケジュール・休日・記念日を編集します。

**コピー**……スケジュール・休日・記念日をコピーします。コピー元に繰り返しの設定があっても、コピー先では解除されます。

**クイック検索**※1→P.153

**アイコン別表示**……アイコンを選択し、スケジュール・休日・記念日をアイコン別に表示します。繰り返しを設定しているスケジュール（[D]または[W]）は1件の項目として表示されます。

**ユーザアイコン設定**→P.314

**To Doリスト切替**……To Doリスト画面（P.315）に切り替えます。

**シークレット解除**……シークレットモード／シークレット専用モードで登録したスケジュールを通常のデータに戻します。→P.113

**iモードメール作成**※2→P.172

**メール添付**※2……スケジュールを添付したメールを作成します。

**デスクトップ貼付**→P.103

**iC送信**→P.283

**赤外線送信**→P.282

**i C全送信**→P.284

**赤外線全送信**→P.282

**microSDへコピー**→P.272

**削除**……「1件削除／選択削除／全削除／前日まで削除」から選択します。「複数選択について」→P.38
- 「前日まで削除」を選択すると、表示中の日付より前の項目がすべて削除されます。
- 「全削除／前日まで削除」では「スケジュール／休日／記念日／すべて」の項目を選択する操作があります。

※1：詳細画面でのみ利用できる機能です。
※2：2in1のモードがBモードの場合は利用できません。

# To Doリストを登録する
〈To Doリスト〉

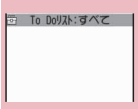
To Doリストに用件を登録しておくと、予定の管理ができます。また、アラームでお知らせするように登録することもできます。
- 2004年1月1日から2037年12月31日まで登録できます。

## 用件を登録／編集する

- 100件まで登録できます。
- 「内容」は必ず入力してください。「内容」を入力していないTo Doリストは登録できません。
- To Doリストのアラーム通知について→P.316

＜例：用件を登録する場合＞

**1** MENU▶「LIFEKIT」▶「To Doリスト」
「To Doリスト画面」が表示されます。



To Doリスト画面
機能メニュー➡P.315

**2** ch［機能］▶「新規登録」

■ 用件を編集する場合
▶ch［機能］▶「編集」
✉のファンクション表示は、用件未登録時には［新規］、用件登録時には［編集］になります。

**3** 以下の項目から選択

**To Doリスト編集**……用件の内容を入力します。全角100文字、半角200文字まで入力できます。

**期日**……用件の期日を設定します。

**直接入力**……年月日と時刻を設定します。

**カレンダーから入力**……カレンダーで年月日を選択し、時刻を設定します。

**なし**……期日を設定しません。

**優先度**……用件の優先度を「高／低／なし」から選択します。

**カテゴリー**……用件のカテゴリーを「なし／プライベート／休日／旅行／仕事／会議」から選択します。

**アラーム通知**……設定した期日になったときのアラーム通知を「通知する／事前通知する（01～99分）／通知しない」から選択します。

**アラーム音選択**……アラーム音を時刻アラーム音やメロディ、iモーション、ミュージックなどのフォルダから選択します。

**完了日**※……用件の完了日を設定します。

**直接入力**……年月日を設定します。

**カレンダーから入力**……カレンダーで年月日を選択します。

**なし**……完了日を設定しません。

※：登録済みの用件で、「状態」が「完了」になっている用件を編集したときのみ利用できます。

**4** それぞれの項目を設定▶✉［完了］

**おしらせ**
- 「事前通知する」に設定した場合、アラーム通知されるのは事前通知に設定した時刻（To Doリストの01～99分前）のみです。To Doリストを設定した日付・時刻にはアラーム通知は行われません。

## To Doリスト画面（P.315）／機能 To Doリスト内容確認画面（P.316）

**新規登録・編集**→P.315

**スケジュール切替**……スケジュール画面（P.312）に切り替えます。

**状態**……用件の状態を「予定／承諾／依頼／暫定／確認／拒否／完了／代理」から選択します。
「完了」を選択した場合は、完了日を設定します。

**カテゴリー別表示**※1……用件を「すべて／なし／プライベート／休日／旅行／仕事／会議」から選択してカテゴリー別に表示します。

**ソート／フィルタ**※1……条件を選択して、ソート機能で用件を並び替えたり、フィルタ機能で特定の用件のみを表示します。

**デスクトップ貼付**※1→P.103

**メール添付**※2……用件を添付したメールを作成します。

**i C送信**→P.283

**赤外線送信**→P.282

**i C全送信**※1→P.284

**赤外線全送信**※1→P.282

**microSDへコピー**→P.272



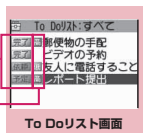
次ページにつづく

**削除**……「1件削除／選択削除※1／完了済み削除※1／全削除※1」から選択します。「複数選択について」→P.38
- 「完了済み削除」を選択すると、完了した用件がすべて削除されます。

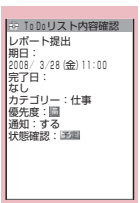
※1：To Doリスト画面でのみ利用できる機能です。
※2：2in1のモードがBモードの場合は利用できません。

## 用件を確認する

**1 To Doリスト画面（P.315）▶用件を選択**
「To Doリスト内容確認画面」が表示されます。



用件の状態を表示します。設定した期日が過ぎるとアイコンが青色から赤色に変わります。
優先度を表示します。
To Doリスト画面
機能メニュー➡P.315



To Doリスト内容確認画面
機能メニュー➡P.315

## アラーム通知のしかたを設定する 〈アラーム通知設定〉

「アラーム」「スケジュール」「To Doリスト」「ワンセグ視聴予約」でアラームを通知するとき、「操作優先」にするか「通知優先」にするかを設定します。

**1 MENU▶「SETTINGS」▶「時計」▶「アラーム通知設定」▶「操作優先」または「通知優先」**
「操作優先」に設定した場合、待受画面表示中のときのみアラームを通知します。
「通知優先」に設定した場合、FOMA端末を操作しているときや通話中でもアラームを通知します。

## アラーム通知の動作

### ● アラーム通知を設定すると

「アラーム」「スケジュール」「To Doリスト」「ワンセグ視聴予約」でアラーム通知を設定すると、待受画面やイルミネーション・ウィンドウにアイコンが表示されます。

**■ 待受画面のアイコン表示**
設定あり：
通知当日の通知時刻前：

**■ イルミネーション・ウィンドウの表示**
- アイコン表示エリア
  設定あり：
  通知当日の通知時刻前：「TODAY」
- 第二時計表示エリア（「イルミネーション・ウィンドウ」の第二時計表示設定を「アラーム表示」に設定しているときのみ表示）
  設定あり：設定日（月／日／年（西暦下2桁））
  通知当日の通知時刻前：設定時刻
- 通知時刻を過ぎると、アイコン表示エリア、第二時計表示エリアの表示は消えます

### ● 設定した時刻になると

各機能ごとに別表1（P.317）のような動作でアラームを通知します。
- アラーム音にiモーションを設定すると、その映像や音声でアラーム通知を行います（アラーム通知時に表示されるアニメーションは、設定したアイコンやカテゴリーによって変わります）。

**おしらせ**
- 「スケジュール」「To Do リスト」のアラーム音の音量は、「着信音量」の「電話」で設定した音量になります。
- 通話中の時刻アラーム音の音量は、「受話音量」で設定した音量になります。

**おしらせ**

- 通話中のアラームでのアラーム通知では、「スヌーズ通知する」に設定していても、スヌーズで通知は行いません。
- 「アラーム音選択」でiモーションを設定しても、通話中などiモーションを起動できないときは、時刻アラーム音とアニメーションでアラーム通知を行います。

**＜アラーム通知の優先順位＞**

- 「アラーム」「スケジュール」「To Doリスト」「ワンセグ視聴予約」のアラーム通知が同じ時刻に設定されている場合、優先順位は以下のとおりです。
  ①アラーム　②To Doリスト　③スケジュール
  ④ワンセグ視聴予約
  アラーム通知できなかった場合は、待受画面に「(未通知アラームあり)」「(未視聴予約あり)」のデスクトップアイコンを表示してお知らせします。→P.318

## ● アラーム音を止めるには

**■アラームのアラーム音**

「スヌーズ通知しない」の場合
いずれかのボタンを押すとアラーム音、アニメーション／iモーションは停止します。もう一度いずれかのボタンを押すと、「ピピッ」という解除音が鳴り、表示を消すことができます。
「スヌーズ通知する」の場合
いずれかのボタンを押すとアラーム音、アニメーション／iモーションは停止し、アラームメッセージは「スヌーズ中・・・」と表示され、設定した鳴動間隔(分)で再度アラームを通知します。「スヌーズ中・・・」に[ー]を押すと、「ピピッ」という解除音が鳴りスヌーズが解除されます。

**■その他のアラーム音**

いずれかのボタンを押すとアラーム音は停止し、アニメーションやiモーションは静止画になり、アラームメッセージは表示されたままになります。もう一度いずれかのボタンを押すと、アラームメッセージは消えます(ワンセグ視聴予約では「連携起動設定」が「OFF」のとき)。ただし、FOMA端末を閉じた状態でサイドボタンを押した場合は、アラーム通知の画面は消えません。

**■アラーム通知中に電話がかかってきた場合**

アラーム通知を停止して着信の動作になります。「アラーム」のスヌーズも解除されます。

**[別表1] アラーム通知動作**

| 状態 | アラーム | スケジュール・To Doリスト・ワンセグ視聴予約 |
|---|---|---|
| 待受画面表示中<br>iモード中／メール送受信中※ | アラームを設定したときの動作でアラームを通知します。ディスプレイ、イルミネーション・ウィンドウには通知アニメーションが表示されます。 | アラーム音が約5分間繰り返し鳴ります。ディスプレイ、イルミネーション・ウィンドウには通知アニメーションが表示されます。 |
| 電源OFF時 | 「自動電源ON」の設定に従います。「電源ONしない」に設定している場合は、電源を入れた後も「(未通知アラームあり)」のデスクトップアイコンは表示されません。 | アラームを通知しません。設定はそのまま残ります。 |
| 通話中※ | 受話口からアラーム音が鳴ります。ディスプレイ、イルミネーション・ウィンドウには通知アニメーションが表示されます。 | |
| イヤホンマイク接続中 | 「待受画面表示中」の場合と同じようにアラームを通知します。アラーム音は「イヤホン切替設定」の設定に従ってイヤホンおよびスピーカから鳴ります。 | |
| ダイヤルロック／おまかせロック設定中 | アラームを通知しません。「(未通知アラームあり)」のデスクトップアイコンは、設定を解除したときに表示されます。 | |
| オリジナルロック設定中 | アラーム／スケジュール／To Doリストのアラームは通知しません。「(未通知アラームあり)」のデスクトップアイコンは表示されます。<br>ワンセグ視聴予約のアラームは通知します。 | |

※：「通知優先」に設定している場合の動作です。「操作優先」に設定している場合は、待受画面に「(未通知アラームあり)」「(未視聴予約あり)」のデスクトップアイコンが表示されます。

## 通知できなかったアラームの内容を確認する

アラームを通知できなかった場合は、待受画面に「(未通知アラームあり)」「(未視聴予約あり)」のデスクトップアイコンが表示されます。デスクトップアイコンから通知できなかったアラームの内容(未通知アラーム情報)を確認します。

**❶ 待受画面表示中 ▶●▶「(未通知アラームあり)」または「(未視聴予約あり)」を選択**

未通知アラーム情報が表示されます。

**■ デスクトップアイコンを消す場合**

▶CLR(1秒以上)

デスクトップアイコンを消すと、未通知アラーム情報は確認できなくなります。

**❷ 内容を確認**

CLRを押すと待受画面に戻り、デスクトップアイコンは消えます。

## 自分の名前や画像を登録する〈マイプロフィール〉

名前や自宅の電話番号、メールアドレスなど、お客様の個人情報を登録します。個人情報を登録しておくと、FOMA端末の所有者を確認したり、文字入力(編集)画面で登録されている内容を引用できます。

- 自局番号を変更したり削除することはできません。
- 自局番号以外は登録したデータがFOMA端末に記憶されます。ほかのFOMAカードを差し込んでも、自局番号以外はFOMA端末に登録したデータが表示されます。

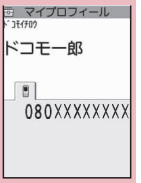
## マイプロフィールを表示する

本機能を起動したときは名前、自局番号、1件目のメールアドレスのみ表示できます。

**❶ MENU▶「LIFEKIT」▶「マイプロフィール」**

「マイプロフィール画面」が表示されます。

自宅の電話番号や住所などの個人データを登録している場合は、機能メニューから「全データ表示」を選択して端末暗証番号を入力すると、すべてのデータを表示できます。



マイプロフィール画面

機能メニュー➡P.318

**おしらせ**

- 2in1のモードがデュアルモードの場合は、マイプロフィール画面でを押してAナンバーとBナンバーの情報を切り替えることができます。
- 2in1利用中にFOMAカードを入れ替える場合は、Bモードでマイプロフィールの初期化を行ってください。→P.318

### 機能 マイプロフィール画面(P.318)

**マイプロフィール編集**→P.319

**全データ表示**……で登録内容を確認します。

**名前コピー**……マイプロフィールに登録されている名前をコピーします。コピーした名前は、入力画面などで貼り付けることができます。→P.337

**電話番号コピー**※1……現在表示している電話番号をコピーします。コピーした電話番号は、入力画面などで貼り付けることができます。→P.337

**メール添付**※2……マイプロフィールのデータを添付したメールを作成します。

**iC送信**→P.283

**赤外線送信**→P.282

**microSDへコピー**→P.272

**拡大表示⇔標準表示**……表示する名前の文字サイズを切り替えます。→P.102

**2in1契約問い合わせ**※3……Bナンバーの情報を取得し、Bナンバーのマイプロフィール画面に登録します。

**マイプロフィール初期化**……自局番号以外のマイプロフィールを初期化(削除)して、お買い上げ時の状態に戻します。

**電話番号削除**※4……現在表示している電話番号を削除します。

※1：選択している項目によって機能名は「メールアドレスコピー／住所コピー／誕生日コピー／メモコピー」と表示されます。
※2：全データ表示中にのみ利用できます。2in1のモードがBモードの場合は利用できません。
※3：2in1のBナンバーのマイプロフィール画面を表示しているときのみ利用できます。
※4：選択している項目によって機能名は「メールアドレス削除／住所削除／誕生日削除／メモ削除／静止画削除」と表示されます。

## マイプロフィールを登録する

**❶ マイプロフィール画面（P.318）▶✉【編集】▶端末暗証番号を入力**

**❷ 以下の項目から選択**

**姓名前入力／姓**……お客様の名字を入力します。漢字、ひらがな、カタカナ、英字、数字、絵文字などを、名と合わせて全角16文字、半角32文字まで入力できます。

**ｶﾅフリガナ入力／姓**……お客様の名字を入力すると自動的に設定されますので必要に応じて変更してください。半角のカタカナ、英字、数字、記号で名前のフリガナと合わせて32文字まで入力できます。

**名名前入力／名**……名字と同様、お客様の名前を入力します。

**ｶﾅフリガナ入力／名**……名字と同様、お客様の名前を入力すると自動的に設定されますので必要に応じて変更してください。

**電話番号入力**……自局番号以外の電話番号を追加登録してアイコンを選択します。電話番号は26桁まで入力できます。
新しく電話番号を登録すると、マイプロフィール編集画面に「<追加登録>」が表示されます。この項目を選択すると電話番号を追加登録できます。

**メールアドレス入力**……メールアドレスを入力してアイコンを選択します。半角の英字、数字、記号で50文字まで入力できます。
メールアドレスが登録されていない場合は、「自動取得」を選択し、設定されているメールアドレスをiモードセンターから自動で取得できます（メールアドレスにシークレットコードを登録している場合、シークレットコードも自動で取得します）。
1件目のメールアドレスを登録すると、マイプロフィール編集画面に「<追加登録>」が表示されます。この項目を選択するとメールアドレスを追加登録できます。

**住所入力**……郵便番号および住所（都道府県名／市町村名／番地／マンション名など）を入力します。郵便番号は7桁の半角数字で入力します。郵便番号以外の住所は漢字、ひらがな、カタカナ、英字、数字、絵文字などを、全角50文字、半角100文字まで入力できます。

**誕生日入力**……誕生日（西暦・月日）を入力します。
設定できる西暦は、1800年から2099年までです。

**メモ入力**……メモを入力します。漢字、ひらがな、カタカナ、英字、数字、絵文字などを、全角100文字、半角200文字まで入力できます。

**静止画登録**……マイプロフィールで表示される静止画をカメラで撮影するか、またはマイピクチャから選択して設定します。「静止画解除」を選択すると、設定中の静止画を解除できます。

**❸ それぞれの項目を設定▶✉【完了】**

**おしらせ**
- 自分のメールアドレスを変更したりシークレットコードを登録した場合は、本機能のメールアドレスの登録内容も変更してください（自動的には変更されません）。

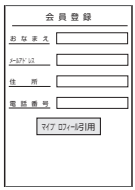
## 個人データ（マイプロフィール）を引用する

個人情報を登録しておくと、FOMA端末の所有者情報を確認したり、文字入力（編集）画面／iモードで登録されている内容を引用できます。

＜例：iモードサイトで個人データを引用する＞
選択する項目はサイトによって異なります。

**❶ 個人データを引用するサイトを表示▶「マイプロフィール引用」を選択▶端末暗証番号を入力**

引用できる項目が一覧で表示されます。




■ 引用する項目を指定する場合
▶[ ]で引用しない項目のチェックを外す

■ 2in1のモードがデュアルモードの場合
▶「マイプロフィールA」または「マイプロフィールB」

**❷ ✉【完了】**
引用する項目が自動で入力されます。

**おしらせ**
- 住所情報を文字入力、iモードサイトで引用する場合、項目間に空白が入る場合があります。
- マイプロフィールを引用した場合、自動で入力された項目以外のデータが引用されることはありません。

# 相手の声や自分の声を録音する
〈通話中音声メモ／待受中音声メモ〉

音声メモには、音声通話中またはテレビ電話中に相手の声を録音できる「通話中音声メモ」と、待受画面表示中に自分の声を録音できる「待受中音声メモ」の2種類があります。

- 録音できる件数は、通話中音声メモまたは待受中音声メモのどちらか1件で、録音するたびに上書きされます。
- 録音できる時間は約20秒です。
- 録音した音声メモの再生、消去について→P.69

## 通話中に相手の声を録音する

**❶ 通話中▶▽［MUSIC］（1秒以上）**

「ピッ」と鳴って録音がはじまります。録音時間（約20秒間）が終了する5秒前に「ピッ」と音が鳴ります。録音が終了すると「ピッピッ」という音が鳴り、「音声メモ録音中」の表示が消えて通話中画面に戻ります。

**■ 録音を途中でやめる場合**

▶■［停止］または▽［MUSIC］（1秒以上）

## 待受中に自分の声を録音する

**❶ MENU▶「LIFEKIT」▶「音声メモ※」▶「YES」▶音声メモを録音**

※：メインメニューの種類によっては「待受中音声メモ」と表示されます。

「ピッ」と鳴ったら送話口に向かってお話しください。録音時間（約20秒間）が終了する5秒前に「ピッ」と音が鳴ります。録音が終了すると「ピッピッ」という音が鳴り、「音声メモ録音中」の表示が消えて「LIFEKIT」の一覧画面が表示されます。

**■ 録音を途中でやめる場合**

▶■［停止］

**おしらせ**

- 録音中に電話がかかってきたときや「アラーム」「スケジュール」「To Doリスト」「ワンセグ視聴予約」のアラームが通知されたり、ほかの機能を操作した場合は、録音を停止します。

＜通話中音声メモ＞

- 機能メニューの各項目の操作中、テレビ電話の保留中などは録音することはできません。
- 2in1のモードがAモードまたはBモードの場合は、利用しない電話番号にかかってきた電話の相手の声を録音すると、音声メモの再生／消去画面には「★」が表示されず、再生できません。

# アラーム音や応答保留音を録音／再生する
〈おしゃべり機能〉

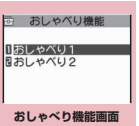
音声を録音して、オリジナルの着信音や応答メッセージとして設定します。

- 録音できる音声は「おしゃべり1、2」の2件です。
- 録音できる時間は約15秒です。
- 「おしゃべり機能」が録音されている場合は「おしゃべり機能画面」に「★」が表示されます。
- 本機能で録音した音声を設定できる機能は以下のとおりです。
  - 各種着信音（音声電話、テレビ電話、メール、チャットメール、メッセージR／F、非通知着信設定、マルチナンバー、Bナンバー着信設定）
  - 各種アラーム通知音（アラーム、スケジュール、To Doリスト、ワンセグ視聴予約、時刻アラーム音、通話料金通知）
  - 応答保留音
  - 応答メッセージ（伝言メモ）

## 音声を録音する

**❶ MENU▶「LIFEKIT」▶「おしゃべり機能」▶項目を選択▶「YES」▶音声を録音**

送話口に向かってお話しください。録音時間（約15秒間）が終了する 5 秒前に「ピッ」と音が鳴ります。録音が終了すると「ピッピッ」という音が鳴り、「おしゃべり録音中」の表示が消えて元の画面に戻ります。



おしゃべり機能画面

機能メニュー ➡P.321

**■ 録音を途中でやめる場合**

▶■［停止］

**おしらせ**

- 録音中に音声電話やテレビ電話の着信があったときや「アラーム」「スケジュール」「To Doリスト」「ワンセグ視聴予約」のアラームが通知されたり、ほかの機能を操作した場合は、録音を停止します。

## 録音した音声を再生する

**❶ MENU▶「LIFEKIT」▶「おしゃべり機能」▶項目を選択**

録音されている項目に「★」が付きます。

**■ 再生を途中でやめる場合**

▶■［停止］

機能 **おしゃべり機能画面（P.320）**

**録音**……音声を録音します。

**再生**……録音した音声を再生します。

**消去**……録音した音声を消去します。

## 通話時間・料金を確認する
〈通話時間／料金〉

音声通話、テレビ電話などの前回および積算の通話時間と通話料金を確認します。

●確認できる内容は以下のとおりです。

| 項目 | 表示内容 |
|---|---|
| 通話時間 | 直前の通話時間を表示 |
| 通話料金 | 直前の通話料金を表示（音声電話、テレビ電話、64Kデータ通信別）※ |
| 積算時間 | 前回リセット時からの積算通話時間を表示（音声電話、テレビ電話、64Kデータ通信別）※ |
| 積算通話料金 | 前回リセット時からの積算通話料金を表示（音声電話、テレビ電話、64Kデータ通信の合計） |
| 前回積算時間リセット日時 | 前回の積算時間リセット日時を表示 |
| 前回積算料金リセット日時 | 前回の積算料金リセット日時を表示 |

※：テレビ電話は「デジタル呼（AV呼）」、64Kデータ通信は「デジタル呼（非制限デジタル）」に表示されます。

●音声電話とテレビ電話の通話を切り替えた場合、通話時間には音声電話とテレビ電話の合計の通話時間が表示され、通話料金には音声電話とテレビ電話の通話料金が個別に表示されます。なお、表示される通話料金は実際の通話料金と異なる場合があります。

●通話時間は、音声電話通話時間とデジタル通信通話時間（テレビ電話通話時間+64Kデータ通信時間）が表示され、かけた場合とかかってきた場合の両方がカウントされます。

●通話料金は、かけた場合のみカウントされます。ただし、フリーダイヤルなどの無料通話先や番号案内（104）などに通話した場合は、「¥0」または「¥**」が表示されます。

●通話料金はFOMAカードに蓄積されるため、FOMAカードを差し替えてご利用になる場合、蓄積されている積算料金（2004年12月から積算開始）が積算通話料金に表示されます。

※ 901iシリーズより前に発売されたFOMA端末では、FOMAカードに蓄積されますが表示することはできません。

●表示される通話時間および通話料金は、リセットすることができます。

●表示される通話時間および通話料金はあくまで目安であり、実際の通話時間／料金とは異なる場合があります。また、通話料金に消費税は含まれておりません。

●2in1をご契約いただいている場合、積算時間と積算通話料金にはAナンバーとBナンバーの合計が表示されます。

**❶ MENU▶「SETTINGS」▶「時間／料金」▶「通話時間／料金」**

**おしらせ**

●前回および積算の音声電話通話時間やデジタル通信通話時間が「199時間59分59秒」を超えると、「0秒」に戻ってカウントします。

●iモード通信、パケット通信の通信時間・通信料金、着もじの送信料金はカウントされません。iモード利用料などの確認方法については、iモードご契約時にお渡しする『ご利用ガイドブック（iモード<FOMA>編）』をご覧ください。

●着信中や相手を呼び出している時間、音声電話とテレビ電話を切り替えている時間はカウントされません。

●電源を切ると、通話時間は「0秒」、通話料金は「¥**」に戻ります。

●電源を切っても、積算時間、積算料金の情報は残ります。

●WORLD CALL利用時の国際通話料はカウントされます。その他の国際電話サービス利用時はカウントされません。

## 積算通話時間と積算通話料金をリセットする
〈積算リセット〉

「通話時間／料金」に表示される通話の積算時間および積算料金をゼロに戻します。

**❶ MENU▶「SETTINGS」▶「時間／料金」▶「積算リセット」▶端末暗証番号を入力▶以下の項目から選択**

**積算時間リセット**……積算時間をリセットします。

**積算料金リセット**……PIN2コードを入力して積算通話料金をリセットします。
PIN2コードについて→P.110

## 積算通話料金の自動リセットを設定する〈積算料金自動リセット〉

毎月1日の0:00になると、「通話時間／料金」に表示される積算通話料金が自動的にゼロに戻るように設定します。

**1 MENU▶「SETTINGS」▶「時間／料金」▶「積算料金自動リセット」▶端末暗証番号を入力**

**2「自動リセット設定」▶「ON」▶PIN2コードを入力**

PIN2コードについて→P.110

■ 設定しない場合

▶「OFF」

**おしらせ**

- 積算料金自動リセットを「ON」に設定し、「メイン時計設定」で月を変更すると積算通話料金はリセットされます。
- 次の場合、積算料金自動リセットは「OFF」に設定されます。
  - FOMAカードを未挿入の状態で電源を入れたとき
  - FOMA端末の電源を入れたときに表示されるPIN2コード入力画面でCLRを押したとき
  - PIN2コードがロック中のとき→P.110
  - FOMAカードに異常があるとき

## 通話料金の上限を設定して知らせる〈通話料金通知〉

「通話時間／料金」で表示される積算通話料金が本機能で設定した上限料金を超えると待受画面やアラームなどでお知らせします。

- アラーム通知は、積算通話料金が設定した上限料金を超えたときに一度だけ行います。
- 上限料金を超えても通常どおり電話をかけることができます。

**1 MENU▶「SETTINGS」▶「時間／料金」▶「通話料金通知」▶端末暗証番号を入力**

**2 以下の項目から選択**

**上限料金の設定**……10～100,000円の範囲で10円単位で上限の料金を設定します。

**通知設定**

**上限値通知設定**……通話料金通知を行うかどうかを設定します。

**アラーム音選択**……アラーム音を選択します。

**アラーム音量**……でアラーム音量を設定します。

**3 それぞれの項目を設定▶✉［完了］**

**おしらせ**

- iモード通信、パケット通信の通信料金、着もじの送信料金は本機能の対象外です。iモード利用料などの確認方法については、iモードご契約時にお渡しする『ご利用ガイドブック（iモード<FOMA>編）』をご覧ください。

### ● アラーム通知の動作

通話終了後、積算通話料金が設定した上限料金を超えると次のような動作で通知します。

**■上限値通知設定を「通知する」、アラーム音選択を「OFF」以外に設定している場合**

積算通話料金が本機能で設定した上限料金を超えると、通話を終了して3秒後にアラーム音が約5分間鳴り、上限料金を超えたことを通知する画面が表示されます。アラーム音を止めるにはいずれかのボタンを押します。通知動作終了後、CLRまたはを押すと、待受画面に「(通話料金通知)」のデスクトップアイコンが表示されます。

**■上限値通知設定を「通知する」、アラーム音選択を「OFF」に設定している場合**

積算通話料金が本機能で設定した上限料金を超えると、待受画面に「(通話料金通知)」のデスクトップアイコンが表示されます。

### ● 「(通話料金通知)」の内容を確認する

待受画面に表示された「(通話料金通知)」のデスクトップアイコンを選択して、通話料金通知の内容を確認します。

**1 待受画面表示中▶■▶「(通話料金通知)」を選択▶端末暗証番号を入力**

「通話料金通知」の内容が表示されます。

**2 内容を確認▶■［確認］**

待受画面に戻り、「(通話料金通知)」が消えます。

## 電卓として使う 〈電卓〉

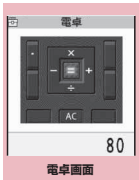
FOMA端末で四則演算（＋、－、×、÷）を行います。
- 数字は10桁まで表示できます。また、小数点以下は9桁まで表示できます。
- 計算結果が10桁を超えた場合は、「.E」と表示されます。

**❶ MENU ▶「LIFEKIT」▶「電卓」▶計算する**

■「23＋57」を計算する場合

2 3 ＋ 5 7 ＝

[2] [3] [▶] [5] [7] [■]



電卓画面

機能メニュー ➡P.323

■ 負の数を計算する場合

先頭の数字に「－」を付けた場合のみ、負の数の計算ができます。

－ 2 3 ＋ 5 7 ＝

[◀] [2] [3] [▶] [5] [7] [■]

**おしらせ**

- CLR（AC または C）は、次のようなときに使います。
  - ＋、－、×、÷、＝を押した後は AC の表示となり、CLR を押して計算を最初からやり直すことができます。
  - 数字や小数点の入力中は C の表示となり、CLR を押して間違えた数字や小数点を消去することができます。

### 機能 電卓画面 （P.323）

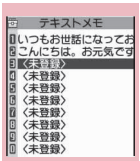
**デスクトップ貼付**→P.103

## テキストメモを作成する 〈テキストメモ〉

簡単なメッセージなどをテキストメモとして作成します。作成したテキストメモはスケジュールの内容やメールの本文に貼り付けることができます。
- テキストメモは10件まで登録できます。
- テキストメモは全角256文字、半角512文字まで入力できます。

**❶ MENU ▶「LIFEKIT」▶「テキストメモ」**

「テキストメモ画面」が表示されます。



テキストメモ画面

機能メニュー ➡P.323

**❷ 登録または変更する項目を反転▶✉［編集］**

**❸ 内容を入力**

### 機能 テキストメモ画面（P.323）

**編集**……テキストメモを編集します。

**iモードメール作成**※→P.172

**スケジュール作成**→P.312

**デスクトップ貼付**→P.103

**iC送信**→P.283

**赤外線送信**→P.282

**iC全送信**→P.284

**赤外線全送信**→P.282

**microSDへコピー**→P.272

**テキストメモ情報**……作成日時や分類を確認します。

**分類**……「なし／プライベート／休日／旅行／仕事／会議」から選択して分類します。

**削除**……「1件削除／選択削除／全削除」から選択します。「複数選択について」→P.38

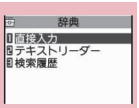
※：2in1のモードがBモードの場合は利用できません。

# 辞典を利用する 〈辞典〉

●辞典は、各種文字編集画面の機能メニューからも利用できます。→P.325

## ❶ MENU▶「LIFEKIT」▶「辞典」

「辞典画面」が表示されます。



辞典画面

機能メニュー ➡P.324

## ❷ 以下の項目から選択

**直接入力**……単語を入力します。全角32文字、半角64文字まで入力できます。

**テキストリーダー**……テキストリーダーから単語を入力します。→P.143

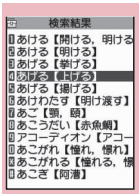
**検索履歴**……以前検索した単語の履歴から検索します。「検索履歴を使う」→P.324

## ❸ 辞典の種類を選択

「検索結果画面（一覧）」が表示されます。
該当する単語がない場合は、入力した文字に近い単語にカーソルがあたって表示されます。

■ 前後の一覧を表示する場合

▶検索結果画面（一覧）▶▭



検索結果画面(一覧)

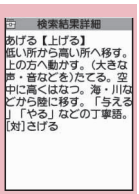
機能メニュー ➡P.324

## ❹ 単語を選択

「検索結果画面（詳細）」が表示されます。

■ 前後の単語を表示する場合

▶検索結果画面(詳細)▶▭



検索結果画面（詳細）

機能メニュー ➡P.324

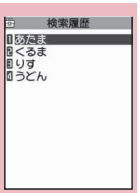
機能 **辞典画面（P.324）**

**デスクトップ貼付**→P.103

## 検索履歴を使う

## ❶ 辞典画面（P.324）▶「検索履歴」

「検索履歴画面」が表示されます。



検索履歴画面

機能メニュー ➡P.324

## ❷ 単語を選択

機能 **検索履歴画面（P.324）**

**1件削除・全削除**……検索履歴を1件または全削除します。

機能 **検索結果画面（一覧・詳細）（P.324）**

**ウィンドウ切替**※……検索結果と文字編集の画面を切り替えます（切り替えができる場合のみ利用できます）。

**コピー**……文字をコピーします。
一覧画面：和英辞典と国語辞典は検索結果の【 】内の文字を、英和辞典は検索結果の単語をコピー
詳細画面：範囲を指定してコピー
コピーした文字は、入力画面などで貼り付けることができます。→P.337

**結果詳細から検索**※……検索結果の詳細画面から、さらに検索します。
**▶▭で検索する文字のはじめの位置で■［始点］▶▭で文字の終わりの位置まで反転し■［終点］▶辞典の種類を選択▶単語を選択**

**別の辞典で検索**……検索した単語を別の辞典で検索します。

**参照編集**※……検索結果を見ながら文字編集をすることができます（参照編集ができる場合のみ利用できます）。「分割画面について」→P.331

※：検索結果画面（詳細）でのみ利用できる機能です。

## その他の機能から辞典を利用する

以下のそれぞれの画面で、機能メニューから「辞典検索」を選択します。

- 文字編集画面、メール詳細画面、メール本文入力画面を表示中
- サイトのページまたは画面メモを表示中

**■文字編集画面、メール詳細画面、メール本文入力画面から辞典を起動すると**

「直接入力」「範囲選択」「検索履歴」から選択することができます。

「範囲選択」を選択すると、調べたい単語を範囲選択することができます。

**■サイトのページまたは画面メモから辞典を起動すると**

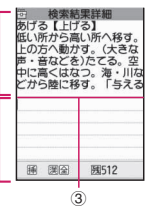
「直接入力」「サイト参照入力」「検索履歴」から選択することができます。

「サイト参照入力」を選択すると、サイトのページや画面メモを見ながら調べたい単語を入力することができます。

### ● 辞典の参照画面について

「参照編集」または「サイト参照入力」を選択すると、上下2つに画面が分割されます。

機能メニューから「ウィンドウ切替」を選択するごとに操作できる画面が①と②で切り替わります。




**■ 検索結果詳細画面から「参照編集」を選択した場合**

①辞典の詳細画面
②文字編集画面
③区切り線

辞典を終了するときは、①の画面で［終了］を押すか、②の画面で機能メニューから「辞典終了」を選択してください。

**■ サイトのページまたは画面メモから「サイト参照入力」を選択した場合**

①サイトのページや画面メモの画面
②検索語入力画面
③区切り線

検索語を入力したら、［確定］を押します。検索語が入力された辞典選択の画面になります。

## スイッチ付イヤホンマイクの使いかた 〈スイッチ付イヤホンマイク〉

平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）を使って電話をかけたり、受けたりします。

- 平型ステレオイヤホンセット（別売）や平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）などをFOMA端末に接続するには、外部接続端子用イヤホン変換アダプタ 01（別売）を使用します。→P.25
- 「ボタン確認音」の設定にかかわらず、電話を受けたり電話を切ったりしたときのスイッチ音は鳴ります。
- 平型スイッチ付イヤホンマイクのコードをFOMA端末に巻き付けないでください。電波の受信レベルが低下する場合があります。また、通話中に平型スイッチ付イヤホンマイクのコードをFOMA端末に近づけると、雑音が入ることがあります。
- FOMA端末を折りたたんだ状態でも電話をかけたり受けたりすることができます。

### スイッチを使って電話をかける

**❶電話番号をダイヤル▶スイッチを1秒以上押す**

電話帳、リダイヤル／発信履歴、着信履歴からかけることもできます。

**■ 電話番号をダイヤルしない場合**

「イヤホンスイッチ発信設定」で設定した電話番号に電話がかかります。

**❷通話が終了したら、スイッチを1秒以上押す**

「ピッピッ」という音が鳴り、電話が切れます。

### スイッチを使って電話を受ける

**❶着信中▶スイッチを押す**

「ピッ」という音が鳴り、電話を受けます。

テレビ電話の場合、FOMA端末を折り畳んだ状態では代替画像で、開いた状態では自画像で受けます。

**❷通話が終了したら、スイッチを1秒以上押す**

「ピッピッ」という音が鳴り、電話が切れます。

**おしらせ**

- 「キャッチホン」をご契約の場合は、通話中にかかってきた電話に平型スイッチ付イヤホンマイクのスイッチを押して出ることができます。また、スイッチを1秒以上押して通話中の電話を切り替えることができます。ただし、スイッチを押して通話を終わらせることはできません。

**おしらせ**

●平型スイッチ付イヤホンマイクのスイッチを連続して押したり離したりしないでください。自動的に電話を受けてしまうことがあります。

## イヤホンをつないで電話をかけるときの相手を選ぶ 〈イヤホンスイッチ発信設定〉

スイッチを1秒以上押すだけで音声電話をかけるようにするかしないか(音声発信／OFF)を設定します。

●本機能には、FOMA端末（本体）の電話帳に登録されている電話番号を設定します。

**❶ MENU▶「SETTINGS」▶「発信」▶「イヤホンスイッチ発信設定」▶「音声発信」または「OFF」**

**❷ 電話帳詳細画面で設定したい電話番号を表示▶■［選択］**

電話帳の検索のしかた→P.79

**おしらせ**

●本機能に設定した電話番号が2in1の設定により利用できない場合は、平型スイッチ付イヤホンマイクなどのスイッチを使った発信ができなくなります。

## イヤホンマイクをつないで自動で電話を受ける 〈オート着信設定〉

平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）などを接続しているとき、スイッチを押さなくてもかかってきた電話を自動で受けるように設定します。

●音声通話中、テレビ電話中は、本機能によって自動で電話を受けることはできません。

**❶ MENU▶「SETTINGS」▶「外部接続」▶「オート着信設定」▶「音声着信」または「テレビ電話」▶「オート着信あり」▶呼出時間（001～120秒の3桁）を入力**

■ 無効にする場合

▶「オート着信なし」

**おしらせ**

●テレビ電話をオート着信した場合、相手側には代替画像が表示されます。

●着信中に平型スイッチ付イヤホンマイクを接続してもオート着信は動作しませんが、着信中に接続を外すとオート着信は動作します。

## イヤホンマイクをつないだときに使うマイクを選ぶ 〈イヤホン接続時マイク切替〉

平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）などを接続しているときに使うマイクを、FOMA端末側のマイクにするか、イヤホンマイク側のマイクにするかを設定します。

**❶ MENU▶「SETTINGS」▶「外部接続」▶「イヤホン接続時マイク切替」▶「端末マイク」または「イヤホンマイク」**

マイクのないイヤホンを接続する場合は、「端末マイク」を選択してください。

**おしらせ**

●「イヤホン接続時マイク切替」を「端末マイク」に設定するとハンズフリーをONに設定した場合と同じマイク感度になります。イヤホンマイクを接続した場合、送話口に近づけて通話する必要はありません。

## 各種機能の設定を初期状態に戻す 〈設定リセット〉

各機能の設定をお買い上げ時の設定内容に戻します。

「端末初期化」と「設定リセット」は異なります。間違えないようにしてください。
間違えて「端末初期化」を行うと、ご購入後に登録したデータもすべて削除されます。→P.327

●設定リセットされる機能について、詳しくは「メニュー機能一覧」（P.370）をご覧ください。

●パソコンなどの外部機器と接続している場合、「USBモード設定」はお買い上げ時の設定内容に戻りません。

●以下の機能の設定をお買い上げ時の状態に戻すには、各機能の設定リセットを行ってください。

- iモード設定リセット→P.162
- メール設定リセット→P.195
- フルブラウザ設定リセット→P.247

**❶ MENU▶「SETTINGS」▶「その他」▶「設定リセット」▶端末暗証番号を入力▶「YES」**

# FOMA端末をお買い上げ時の状態に戻す 〈端末初期化〉

登録されているデータを削除し、各種機能の設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。

「端末初期化」を行うと、電話帳やメールなどの個人データ、ダウンロードした画像やメロディ、iアプリ、PDFデータ、カメラで撮影した写真（静止画）や動画など、お客様の大切なデータがすべて削除されます（保護されているデータも削除されます）。

- お買い上げ時に登録されているデータは削除されません。
- お買い上げ時に戻る設定については、「設定リセット」をご覧ください。
- 「設定リセット」の対象となる機能と次の機能やデータは、お買い上げ時の状態に戻ります。

- メールデータ※1
- メールのフォルダ※1
- デコメ®テンプレート※1
- チャットメールのチャットメンバー※1
- iモード設定
- サイト閲覧履歴
- 追加サービス
- マルチナンバー（電話番号設定）
- FOMA端末（本体）電話帳※1
- マイプロフィール※1
- ソフト一覧
- iアプリの自動起動設定
- iアプリ実行情報
- 通話時間／料金
- きせかえツール
- ポーズダイヤル
- 端末暗証番号
- 学習履歴（文字入力の学習履歴クリア）
- To Doリスト
- スケジュール
- 音声メモの再生／消去（伝言メモ※1・通話中音声メモ※1・待受中音声メモ）
- 動画メモの再生／消去※1
- 通信履歴表示（電話帳お預かりサービス）
- お客様が追加したデータ※2
- メニュー画面設定の操作履歴
- クイック検索の検索履歴
- 直デン※1
- ソフトウェア更新予約情報
- ソフトウェア更新自動更新設定
- 音楽利用履歴情報
- Music&Videoチャネルの配信番組
- Bookmark
- 画面メモ
- URL入力
- Internet
- 着もじの送信メッセージ履歴
- フルブラウザ設定
- iチャネル設定
- チャネル一覧
- グループ設定※1
- 着信履歴※1
- リダイヤル／発信履歴※1
- 受信アドレス一覧※1
- 送信アドレス一覧※1
- メールメンバー※1
- チャットグループ※1
- ユーザ辞書
- ダウンロード辞書
- テキストメモ
- 外部ICカード情報（ICカード認証設定）
- おしゃべり機能
- メール設定※1
- メッセージ
- テキストリーダー
- バーコードリーダー
- 辞典の検索履歴
- キャラ電
- ワンセグのテレビリンク
- ワンセグのチャンネルリスト選択
- ワンセグの視聴予約リスト
- ワンセグの画像表示設定
- PDFデータ
- 定型文のフォルダ
- 番組、楽曲の再生中断情報
- デコメ®絵文字

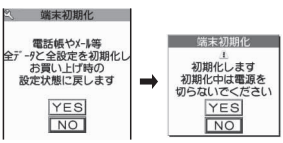
※1：2in1のモードにかかわらず、Aモード・Bモードのすべてのデータが初期化されます。
※2：登録したデータ、ダウンロードしたデータ、iアプリのソフト、カメラで撮影した静止画や動画などです。

- お客様が編集したグループ名やフォルダ名などはお買い上げ時の状態に戻ります。
- シークレットデータ、シークレットフォルダのデータも削除されます。
- 「端末初期化」を行うときは、電池をフル充電しておいてください。電池残量が不十分の場合は、初期化できないことがあります。
- 「端末初期化」を行っているときは、電源を切らないでください。
- 端末初期化を行っているときは、ほかの機能を使用できません。また、音声電話、テレビ電話の着信やメールの受信などもできません。

- 「端末初期化」を行うと、FOMA端末はお買い上げ時の状態に戻ります。
  FOMA端末に登録した内容は、必要に応じてメモを取ったり、ドコモケータイdatalink（P.360）やmicroSDカードを利用して保管することをおすすめします。

**❶ MENU▶「SETTINGS」▶「その他」▶「端末初期化」▶端末暗証番号を入力**

**❷「YES」▶「YES」**




端末の初期化が開始されます。
初期化が終了するまでに数分かかる場合があります。
端末の初期化が終了すると、自動的に再起動した後、ソフトウェア更新についての説明が表示されます。

**■ 端末初期化が正常に終了しなかった場合**

▶電源が入った後に「OK」
再度初期化が実行されます。

**おしらせ**

- 端末初期化を行った場合、iチャネルのテロップは表示されなくなります。情報が自動更新されるか、ch を押して最新の情報を受信すると、テロップも自動的に流れるようになります。



次ページにつづく

**おしらせ**

- パソコンを用いるデータ通信に関する設定は初期化されません。
- おサイフケータイ対応ｉアプリとICカード内のデータは削除されません。